

2020年2月20日

福岡県知事 小川 洋 殿

日本共産党福岡県議会議員団

団長 高瀬 菜穂子

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急申し入れ

中華人民共和国湖北省武漢市で発生が報告された新型コロナウイルス感染症は、世界各国に感染が広がり世界保健機関（WHO）は、1月30日“国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態”にあたると宣言しました。中国等と最も近い位置にある本県として、観光客等を通して感染することが想定されます。すでに県民からは1月31日～2月16日の間2157件の相談が県内保健所に寄せられており、県内の相談窓口や医療や検査の体制を緊急に強化する必要があります。

したがって、日本共産党県議団は小川知事に対し下記の対策を講じられるよう緊急に申し入れます。

記

1. 保健所等の相談窓口の体制強化を緊急に行うこと。
2. 県内の感染症指定病床（県内4ブロックに64床）を増床すること。併せて検査体制を強化すること。
3. 新型コロナウイルスの感染の疑いのある県民が一般の医療機関を受診した際に適切な対応がとれるよう、迅速で正確な情報提供を行うこと。
4. 県内で感染者が発生した場合、感染者が差別されず人権が守られるよう対応すること。
5. 県民に予防的措置について正確な情報提供を徹底し、県民の不安解消につとめること。
6. 観光産業など感染拡大によって打撃を受けている中小企業、小規模企業への融資、助成などの支援を講じること。

以上